


日本社会福祉学会第72回秋季大会開催のご案内

実行委員長 保正 友子(日本福祉大学)



この度、第72回秋季大会を2024年10月26日(土)・27日(日)に、東海市芸術劇場・日本福祉大学東海キャンパスで開催することとなりました。大会テーマ「現代における社会福祉の本質を探る」のもと、様々な企画を展開する予定です。対面実施となりますが、一部のプログラムはオンデマンドで配信します。それでは内容を御紹介します。

1. 学会プログラム

1日目午前中のスタートアップ・シンポジウム「実践と研究の循環を考える」(日本福祉大学東海キャンパス)では、3人のシンポジストの発題を基に考えていきます。研究支援委員会が主催するこのプログラムには、初期キャリア研究者をはじめ多くの方に御参加いただきたい企画です。

午後からは、近くの東海市芸術劇場で開会式を行います。学会長・東海市長の御挨拶を行い、学会賞授賞式も開催します。

そして、大会校企画シンポジウムは「生活不安定層への新たなセーフティネット」をテーマに、様々な側面から生活不安定層への新たなセーフティネットについて検討し、現代における社会福祉の本質に迫ることがねらいです。宮本太郎先生(中央大学教授)の基調講演後に、3人のシンポジストの方から発題していただきます。

夜は、東海市芸術劇場の多目的ホームにて情報交換会を行います。愛知県の食べ物や音楽をお楽しみください。

2日目は、日本福祉大学東海キャンパスが会場となります。口頭発表、ポスターセッション、特定課題セッションの合間に、「国際学術交流・研究のあり方を問う(仮)」をテーマにした学術シンポジウムを開催します。学会における国際学術交流のあるべき姿を、グローバルな視点で検討し、国際交流をベースとした研究(国際比較研究等)のあり方について学術的な視点から検証することがねらいです。

そして、2日目最後の企画は学会企画シンポジウムになります。「社会福祉における『つながること』を再考する—『つながり』と『匿名性』—」をテーマに、「匿名性」と「つながり」を切り口にして社会福祉の実践や研究について、4人のシンポジストの方からの発題を基に考えていければと思います。

2. 皆様をお願いしたいこと

次に、いくつか皆様をお願いしたいことがあります。

まず、学会の参加申し込みについてです。現在、参加申し込み期間が始まっており、9月19日までは早割り期間となります。また、正会員の内、大学院生・大学生・専門学校生の学生が、9月19日までに所定の手続きをして承認された場合には、秋季大会の参加費が免除され無料になりますので、ぜひ早めにお申し込みください。

次に宿泊場所についてです。最寄りの太田川駅は名鉄名古屋駅から17分、中部国際空港からも20分のため利便性が高く、アクセスしやすい場所になります。そのため、東海市のホテルとともに金山駅や名古屋駅付近のホテルも利用されると便利です。

次に昼食についてですが、お弁当の事前注文は行いません。近くに飲食店やコンビニエンスストアがありますので、ご利用ください。また、27日は大学内の生協食堂も開いています。

そして、クローク、書店等の販売、情報保障、保育についても手配していきますので、詳しくはホームページを御覧ください。

▼第72回秋季大会「参加申込要領」

<https://www.jssw.jp/conf/72/entry.html>

本大会が皆様にとって最新の研究知見を把握し、ネットワークが形成できる機会になりますように、スタッフ一同、心を込めて準備を進めて参りますので、多くの方のご参加をお待ちしております。